

# レストハウス 木曾路

本松町  
六松九次  
上ヶ巻  
木曾路



団体500名  
駐車場・バス20台

歴史を  
語り



展望デッキから眼下に寝覚の床を望む



平成15年上松町フォトコンテスト入賞作

## 「寝覚の床」

## 浦島太郎伝説

昔、丹後の国竹野郡浦島というところに、水江という領主が住んでいました。この息子に太郎という少年がいました。ある日小舟で沖に釣りに出た太郎は、大きな白亀を釣り上げました。お供の者が亀をなぐるうとしたので、太郎はそれを止めて、亀を海に放してあげました。

太郎が故郷に帰ってみると、見知らぬ人ばかりで、「浦島太郎といえは、三百年ほど昔、沖に出てそれきり帰らぬ人」と近所の人に語られていたのです。淋しさに耐えかねた太郎は、諸国の旅に出ました。ある日太郎は、龍宮での生活が忘れられず「今一度」と貰ってきた玉手箱を開けてみると、立ちのぼる白煙とともに白髪の翁となりました。「ああ、今までの事は夢だったのか」と目覚めたことからこの地を寝覚めといい、床を敷いたような岩を見て、人々は寝覚の床と呼ぶようになりました。

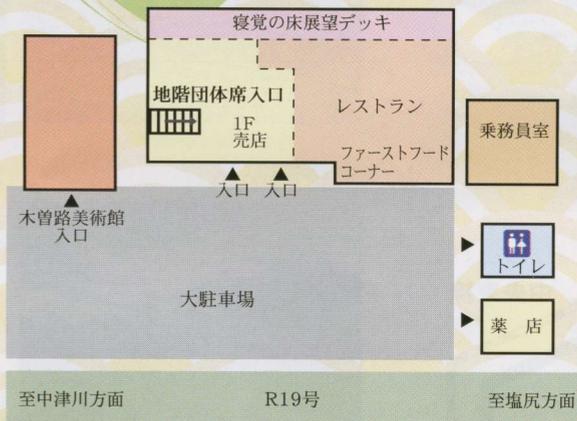
太郎が家に帰ろうとすると、一人の美しい少女がどこからともなく近づいてきて、「私は先ほどの亀です。助けてくださいありがとうございます」と礼をのべ、太郎を常世の国龍宮城へ案内しました。たいそうなもてなしを受け、月日の経つのも忘れて遊んでいた太郎はある日故郷を思い出し、龍王にいとまごいを申し出ました。

太郎は、龍宮での生活が忘れられず「今一度」と貰ってきた玉手箱を開けてみると、立ちのぼる白煙とともに白髪の翁となりました。「ああ、今までの事は夢だったのか」と目覚めたことからこの地を寝覚めといい、床を敷いたような岩を見て、人々は寝覚の床と呼ぶようになりました。

# 木曾の味から 木曾の食文化を 木曾の味から 木曾の食文化を

ねぎめの床は浦島伝説の里。  
至手箱から立ち昇る煙のように  
暖かな湯気のある食卓には  
素朴さの中に先人の知恵が息づいています。  
木曾川の清流で育った“ます”  
上松産の豆腐、当店特製蕎麦そば、  
信州の山菜、自家製漬物など、  
郷土の食材にこだわり、  
工夫をこらした手作りの味で、  
旅のひとときをおもてなしいたします。

## 店内案内図



## 竜宮膳 (りゅうぐうぜん) 2,100円

甘みそダレの牛陶板焼き、そばの煮凝り、りんごとしめじの鳥肉巻き、地元産ますの梅肉入りから揚げ、天ぷら、そしてミニざるそばなど、信州の味を詰め込みました。

## お弁当



## 野沢菜弁当 1,050円

(のざわなべんとう)

野沢菜ごはん、甘辛に煮付けた野沢菜、ますの甘露煮など、木曾の味と食材を中心に調理しました。



## ハイキング弁当 1,050円

売店には約1000種類の商品と当店限定の商品を多数ご用意しております。

- そば 信州そば(生そば、乾そばなど各種)
- 菓子 そば饅頭、とちの実せんべい、栗羊羹、栗かのこ
- 酒類 地酒(5銘柄)・木曾ワイン
- 漬物 野沢菜、赤かぶ漬
- 食品 きゃらぶき、ます甘露煮、みそ、凍り豆腐
- 木工芸品 お盆、くし、まな板、すし桶、下駄、塗りばし
- 百草丸

キャラクター商品各種

信州限定品 キティーちゃんキーホルダー(浦島バージョン)  
スナック菓子



# 心まで感じる旅の味わい。

その他、ご予算により内容調整いたします。



## 姫膳 (ひめぜん) 1,575円

信州の代名詞となった「おやき」をせいろ蒸しにしました。具は野沢菜とそば。皮はパイ生地を使いもちりした食感です。鳥肉とそばの磯部巻きはそばつゆ。ますのから揚げは木曾川の源流で育てた虹ますを梅肉はさみ揚げにしてあり、さっぱりした味です。蒸し鳥の黄味酢あえ、煮物、お豆腐が付きます。



## 玉手箱 (たまてばこ) 1,050円

ます甘露煮と野沢菜を炊き込んだ「かんろめし」。野沢菜の塩味と、ますの甘味が絶妙のハーモニー。養老豆腐、肉巻ポテト、そばが付きます。



## 亀膳 (かめぜん) 1,575円

鍋は上品な甘味の独特な汁。素揚げした野菜とそばのうまみが引き立ちます。ますの梅肉はさみ揚げは、さっぱりとした味。骨ごと食べられます。



## 竹膳 (たけぜん) 1,050円

ご好評いただいている竹の器を使った山里料理。ます甘露煮、天ぷら、山菜、信州そば、炊込み山菜ごはんなど素朴な味です。

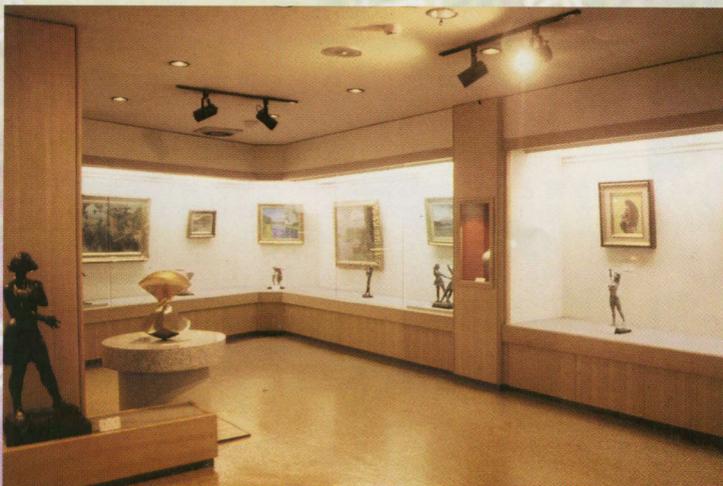


## 中山道 (なかせんどう) 1,050円

信州といえば釜飯。具材たっぷりの山菜釜飯におそば、地元産お豆腐も付いています。

### 名物料理

- ・五平餅
- ・ざるそば
- ・山菜そば
- ・山かけそば定食
- ・木曾路定食
- ・から揚げ定食
- ・カツ丼
- ・親子丼
- ・ほお葉ずし(六・七月)
- ・赤かぶ(冬期限定)
- ・すんき(冬期限定)



休館日/毎週木曜日(7・8月は無休)

開館時間/午前10:00～午後4:00

入館料/大人300円、学生200円

特別展は入館料が変更になる場合があります  
団体割引券あり

特別公開される浮世絵の傑作『木曾街道六拾九次』、『コレクターの眼で厳選した近代日本の絵画・彫刻界を代表する作家達の作品、貴重な土陶磁器』  
伊万里そば、猪口、朝鮮半島のやきもの、それぞれ奥深い世界を静かな環境でお楽しみください。



『木曾街道六拾九次』英泉作 野尻宿

## 木曾路美術館

## 交通のご案内

- 東京から中央自動車道「塩尻I.C」經由  
国道19号線利用(塩尻より約60分)
- 名古屋から中央自動車道「中津川I.C」經由  
国道19号線利用(中津川より約60分)

### 寢覚の床地図



### 広域案内図



## 花ごよみ

桜 (4月中旬～5月中旬)	木曾各所
コブシ (4月下旬～5月上旬)	木曾各所
水芭蕉 (4月下旬～5月上旬)	開田高原
アヤメ (5月)	開田中心
ツツジ (5月下旬～6月上旬)	木曾各所
オオヤマレンゲ (6月下旬)	上松、赤沢
わすれな草 (6月～9月下旬)	開田中心
コスモス (7月下旬～9月)	開田中心
コマクサ (7月～8月)	駒ヶ岳山頂付近
そばの花 (8月下旬～9月上旬)	開田高原
オミナエシ (8月～9月上旬)	開田中心
紅葉 (10月～11月上旬)	木曾各所

## 周遊のご案内

赤沢自然休養林



木曾御岳山



木曾駒ヶ岳



木曾八景

徳音寺の晩鐘(日義村)  
御嶽の暮雪(開田村、三岳村、王滝村など)  
棧の朝霞(上松町)  
寢覚の夜雨(上松町)  
風越の青嵐(上松町)  
駒の夕照(木曾路各地より)  
小野の瀑布(上松町)  
与川の秋月(南木曾町)

ご休憩、立寄り、お役にたちます。

## レストハウス 木曾路

〒399-5600 長野県木曾郡上松町寢覚  
TEL.0264-52-2554 FAX.0264-52-3733  
<http://www1.ocn.ne.jp/~kisoji/>

## 木曾路美術館

